

平成20年11月28日

徳島大学総合科学部地域交流プロジェクトシリーズ講演会の開催について

徳島大学総合科学部では、地域交流支援室の企画により、下記の通り、徳島大学総合科学部地域交流プロジェクトシリーズとして、講演会を開催しますのでご案内致します。

1. 概要

徳島大学総合科学部は、知の拠点作りの一端として、地元徳島との文化的な交流を深めるべく、地域交流支援室の企画により、徳島大学総合科学部地域交流プロジェクトシリーズとして、講演会を開催しますのでご案内致します。

2. 内容

講演会タイトル：

徳島大学総合科学部地域交流プロジェクトシリーズ
サイエンス・コミュニケーションの現場
翻訳家 青木薫氏講演会 「科学翻訳の愉しみ」

講師： 翻訳家 青木 薫氏

講演内容：

私は、毎度のように、「なぜ博士号まで取って翻訳なんですか？」という趣旨の質問をうけます。この疑問をよく考えてみると、

- 1 翻訳するのに博士号まではいらないでしょうか？
- 2 そのまま物理学の研究を続ければよかったのでは？

の二つに集約できるかと思えます。それぞれについて説明しながら、科学翻訳の現場や、翻訳者としての生活のことをお話したいと思えます。

3. 日時：2008年12月17日（水）18:30～20:00（18:00 開場）

4. 場所：徳島市南常三島町1-1 徳島大学総合科学部1号館301大講義室

対象：一般 入場料：無料（定員200名） 参加方法：申込不要

5. その他

講演後、徳島大学生協の協力により講演者のサイン入り著書を販売します。

※ 詳細やポスター等につきましては、徳島大学HPトップページ並びに総合科学部HPのイベント情報をご覧ください。

お問い合わせ先

部局名 総合科学部

責任者 学部長 和田 眞

担当者 宮崎 隆義, 片山 真一

電話番号 088-656-7131

メールアドレス：miyazaki@ias.tokushima-u.ac.jp

katayama@ias.tokushima-u.ac.jp

サイエンス・コミュニケーションの現場

翻訳家

青木薫氏 講演会 「科学翻訳の愉しみ」

2008.12.17

講演時間：18：30～20：00（18：00開場）

場 所：徳島大学総合科学部1号館301大講義室

参加対象：一般 参加料：無料 参加方法：申込不要

主 催：徳島大学総合科学部

講演後に、サイン入り著書を販売いたします。

講演者プロフィール

青木 薫（翻訳家）

1956年、山形県生まれ。

京都大学理学部、同大学院修了。

理学博士（理論物理学）。

2007年度日本数学会出版賞受賞。



訳書に、

『フェルマーの最終定理』、

『暗号解読』、

『ビッグバン宇宙論』（以上、サイモン・シン著、新潮社刊）、

『DNA』（J・D・ワトソン、アンドリュー・ベリー著、講談社刊）、

『物理学に生きて』（W・ハイゼンベルク他、ちくま学芸文庫刊）、

『新ネットワーク思考』（A・L・バラバシ著、NHK出版）、

『数学』（ティモシー・ガウアーズ著、岩波書店刊）、

『世界でもっとも美しい10の科学実験』（R・P・クリース、日経BP刊）、

ほか多数。

講演内容

私は、毎度のように、「なぜ博士号まで取って翻訳なんですか？」

という趣旨の質問をうけます。

この疑問をよく考えてみると、

1 翻訳するのに博士号まではいらないでしょうか？

2 そのまま物理学の研究を続ければよかったのでは？

の二つに集約できるかと思います。それぞれについて説明しながら、科学翻訳の現場や、翻訳者としての生活のことをお話ししたいと思います。

素晴らしい原書の魅力を
日本語でありのままに伝えたい

問い合わせ先：088-656-7131（宮崎）

E-mail: miyazaki@ias.tokushima-u.ac.jp

※当日は、総合科学部の駐車場をご利用になれます。

